

としょかん

坂出市立大橋記念図書館

坂出市寿町 1-3-10

電話 45-6677

2019年3月

図書館報 通巻 488号

本にまつわるエトセトラ ～魅力を伝える、帯にご注目！～

どの本を読もうかと、あれこれ品定めをしている際、ふと目に入った帯に惹かれて本を選ぶことはありませんか？帯にはその本の魅力を的確に伝え「読んでみたい！」と思わせる仕掛けがあります。今回は工夫を凝らした印象的な帯をご紹介します。



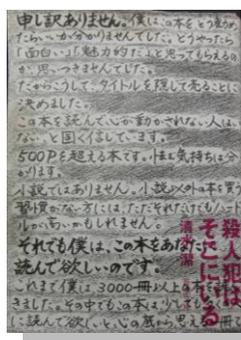
『かがみの孤城』 辻村深月/著 ポプラ社 (Fツシ)

鏡をまっすぐ見つめる少女と、鏡の向こう側から少女を見つめる狼が印象的な表紙。帯には大きく「あなたを助きたい。」というキャッチコピーがついています。「あなた」とは少女か狼か、あるいは読者のことか。鏡を通してこちらに呼びかけてくるような煽り文に、思わずドキッとさせられます。また「問答無用の作者最高傑作！」という一文に古くからの読者はもちろん、新規読者も期待を寄せて手に取るような効果があります。



『ルビンの壺が割れた』 宿野かほる/著 新潮社 (Fヤト)

視点の切替えしだいで壺にも、人が向き合っているようにも見える多義図形「ルビンの壺」が表紙。表紙の上部分の亀裂が表すのは、壺の崩壊か、人間関係の決裂か、物語のキーとなるのでは？とイラストひとつでも様々な想像が膨らみます。帯にはあらすじなどの記述が一切なく「読まないと割れませんか？」という意味深で挑戦的な煽り文のみが表示されています。「一体どうということ？」と読者の興味をそそる仕組みとなっています。



『殺人犯はそこにいる』 清水潔/著 新潮社 (368/シミ)

表紙、タイトルを覆い隠して販売するという、新発想でアプローチを行ったこちらの本。その思い切ったPR方法が話題となり、平積みをして販売する書店が多くみられました。目立つキャッチコピーはあえて付けず、帯を作成した書店員の感想が直筆で綴られています。「一人でも多くの人に読んでほしい！」という熱い思いが、帯両面からひしひしと伝わってきます。帯に後押しされて手に取ってみたいくなる1冊です。

帯で興味を持った本が、思わぬ名作に出わせてくれることもあります。図書館の本は帯がまかれてはいませんが、図書館の特集コーナーでは職員のおすすめポイントなどを書いたPOPをつけています。本選びの参考には是非ご注目ください。

新着図書



『小鳥草子』中村文/著
山と溪谷社(488/ナカ)
「小鳥は人間とよく似ている。」小鳥愛好家の作者による小鳥にまつわるエッセイ。温かみのあるイラストと共に可愛らしい小鳥の魅力がたっぷり詰まった一冊。



『水曜日の手紙』
森沢明夫/著
角川書店(Fモリ)
水曜日の出来事を記した手紙を送ると、見知らぬ誰かから手紙が届く。不思議で温かい「水曜日郵便局」で起こったちいさな奇跡の物語。

3月の行事案内

☆印の行事は事前に申し込みが必要です。

英語よみきかせ	2日(土) 午前11時～	よみきかせ室
子ども映画の会	〃 午後2時～	視聴覚室
文学講座	3日(日) 午後1時～	多目的室
本のリサイクル八日市	8日(金) 午前10時～	車庫
☆鈴木潤さん講演会「絵本と子どもと暮らし」	9日(土) 午後2時～	多目的室
ゆりかごおはなし会	12日(火) 午前10時30分～	よみきかせ室
わらべうたであそぼう	13日(水) 午前10時30分～	よみきかせ室
おはなし会	16日(土) 午前11時～	よみきかせ室
紙芝居の会	23日(土) 午前11時～	よみきかせ室
読書会bibluv	24日(日) 午前10時～	視聴覚室

館外行事案内

ブックスタート

5日(火) 午後1時30分～

地域保健センター

移動図書館巡回日

1日(金) 東部	8日(金) 附属	15日(金) 西庄	27日(水) 東部
5日(火) 府中	12日(火) 松山, 王越	19日(火) 島しょ部	
6日(水) 加茂	13日(水) 瀬居	20日(水) 林田	
7日(木) 川津	14日(木) 金山, 江尻	22日(金) 府中	

休館日

3月4日(月), 11日(月), 18日(月), 25日(月), 31日(日)
4月1日(月), 8日(月), 15日(月), 22日(月), 26日(金)